

代表者 営務取締役 相田 義明

資本金 二十萬圓（拂込五萬圓）

事業 打刃物製造販賣

企業系統 十三

使用労働者 男六十三名女八名計八十一名

三、労働者側

労働者側

労働者参加者 男三名

雇

援

関東金屬産業労働組合

労働者参加者何れも組合加入者ニシテ不参加労働者中約二十三名ハ関東金屬加入者ナリ

四、争議發生時期 昭和五年八月十一日

五、争議發生原因

本會社ハ從來相田義明個人經營、本年五月株式組織トナシ職工七一名ヲ使用シ居タルカ事止木不振、為本年上半年期ニ於

テ六千五百圓、久損ヲ生エタルヲ以テ之ヲ競圖兼トニテ本月八日賃金一割値下ヲ發表ヒリ然ルニ職工藤田寅田中收二等ハ之ニ反對シ関東金屬産業労働組合、植田重義、安平庄義等、應援ヲ得テ去ル九日午後七時ヨリ首下大寄町下大寄三六九、五及因倉館ニ於テ関東金屬大崎第二文部ヲ組織シタルヲ以テ會社側ニ於テハ主謀者トニテ次記三名ニ對ニ十四日分、手當ヲ給シ解雇ヲ申渡シタリ

藤田寅田中收二 飯島參

六、要求事項並ニ交渉状況

被解雇者藤田等ハ直ニ関東金屬執行委員植田重義、安平庄義一等、應援ヲ得テ會社ニ交渉シテ復職ヲ要求セルカ一應重後會議ヲ開催スル迄解雇ヲ保留セリ

七、経過並ニ将来、豫想

被解雇者ハ今後、方策ニツキ植田等ト協議中ナルカ會社ニ於